

# 日本心臓リハビリテーション学会木村登賞の募集 延長のお知らせ

**締切 2011年5月31日(火) 必着**

わが国の心臓リハビリテーションの歴史において、木村登先生が1950年代に心筋梗塞に対する積極的運動療法を提唱されたことは世界的に見ても先進的な試みでした。わが国における心臓リハビリテーションの普及と発展をめざす日本心臓リハビリテーション学会は、木村登先生の先進的業績を記念して、平成16年度より日本心臓リハビリテーション学会木村登賞を創設しました。わが国の心臓リハビリテーション分野において顕著な学術的業績をあげ、今後もこの分野で中心的な役割を果たすことが期待される者を毎年の応募者の中から1名選考し、学術集会の場で表彰および賞金の贈呈を行います。多数の応募をお願いします。

## 1. 応募資格

過去5年間において、その一連の研究成果が顕著であったことが研究論文などの業績において明らかであり、心臓リハビリテーション分野への貢献が顕著と認められる者。申請時に、日本心臓リハビリテーション学会会員であること。

## 2. 応募方法と提出書類

- 1) 施設主任または教授の推薦書：候補者の研究主題と1,000字以内の推薦理由を記入する。
- 2) 履歴書（心臓リハビリテーション領域での活動内容も記載すること）
- 3) 研究テーマの要約：1,600字以内に研究主題に関する業績を要約する。
- 4) 業績目録（心臓リハビリテーション分野における過去5年間の原著論文、書籍、総説、国際学会発表のリスト）
- 5) 研究主題と関連した主たる論文3編の別刷り各10部(コピーでも可)

## 4. 選考方法

本学会木村登賞選考委員会にて選考を行い、学術集会にて選考結果を公表し賞(20万円)の贈呈を行う。選考委員は、理事長、学術研修委員会委員および当該年度学術集会会長とする。

## 5. 応募書類送付先

日本心臓リハビリテーション学会事務局  
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル  
(株)毎日学術フォーラム内 木村登賞選考委員会 宛

**6. 締切 2011年5月31日(火) 必着**

なお平成22年度(第7回)日本心臓リハビリテーション学会木村登賞受賞者は以下のとおりです。  
牧田 茂(埼玉医科大学国際医療センター・医師)